

小委員会の設置について

原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会(第1回)

平成23年10月11日

内閣府 原子力政策担当室

目的及び整理内容

- 原子力発電・核燃料サイクルの総合評価に資するデータの整理を行う
 - ① 使用済燃料の直接処分方法等の概念
 - ② 原子力発電・核燃料サイクルの経済性試算
 - ③ 原子力発電・核燃料サイクルオプション
 - ④ その他の専門技術的な事項

- 小委として提言や統一見解をまとめることはしない
 - 報告書はまとめず、適宜、原子力委員会・新大綱策定会議等へ報告する

小委員会の進め方

- プロセスの透明化
 - 原則、公開されたデータを利用し、前提や計算手法などもすべて公開する
- データ(根拠)に基づく議論
 - 賛成・反対の議論ではなく、データ(根拠)に基づく議論とする
 - 各委員もできるだけデータを持ち寄っていただきたい
- 合意した点、できない点の整理
 - 合意した点はそれを明示した上で整理し、それ以外の点もデータの幅、見解の相違として整理する。多数決はとらない

当面のスケジュール

- 第1回【10月11日(火)】
 - 核燃料サイクル(直接処分含む)のコスト算出条件・モデルの確認
- 第2回【10月13日(木)】
 - 事故リスクコスト算出条件の確認
- 第3回【10月25日(火)】
 - 核燃料サイクルコスト・事故リスクコストの算出



新大綱策定会議に紹介の後、原子力委員会より「コスト等検証委員会」に
核燃料サイクルコスト・事故リスクコストを提示

今後のスケジュール

- 11月～12月
 - 原子力発電・核燃料サイクルのオプションとその特性評価
 - 原子力・燃料サイクルオプションの整理
 - 評価軸の整理
 - 原子力発電・燃料サイクルオプションの特性評価

- 2012年1月～3月
 - 原子力発電コストのレビュー
 - 原子力発電・核燃料サイクルオプションの整理